

コロナ対策

経済・社会活動を再開しながら命まもる 共産党が提案

コロナ新規感染者の減少が顕著になっており、経済・社会活動の再開も重要課題です。同時にこのまま収束に向かうとは誰も考えておらず、再び感染爆発と医療崩壊を絶対起こさないコロナ対策が求められています。



ワクチン接種後の感染が起きています。感染防止のためには、ワクチン接種（追加接種も含む）とともに、大規模検査で、感染の火種を見つけ、消していくことが必要。自公政権は「ワクチン一本やり」。「いつでも、誰でも、無料で」PCR検査を進めます。

PCR 大規模検査

医療・保健所 予算2倍

- 半減した感染症ベッド・保健所の予算を2倍化
- 先進国比で14万人足りない医師数の抜本的拡充
- 全国400の公立・公的病院の統廃合の中止・拡充を

緊急事態宣言は4回なのに、持続化給付金・家賃支援金も特別給付金も1回だけとは…。消費税は5%に

暮らし・営業 給付金

- 「持続化」「家賃支援」給付金の第2弾支給とコロナ収束までの継続支給
- コロナで収入が減った家計への支援で1人10万円基本に「暮らし応援給付金」を支給

岸田 自公政権

安倍・菅政権への反省なし

世論調査でも「安倍・菅路線を転換すべき」が68.9%（「共同」）と圧倒的。しかし岸田首相は総裁選で掲げた、富裕層への課税を強化する「金融所得課税」の見直しも棚上げ。わずかな「岸田カラー」もなくなり、「安倍・菅直系」が鮮明。コロナ失政にも無反省です。反省のないところに新しい政治は生まれません。

日本共産党		岸田自公政権
<ul style="list-style-type: none"> ・森友疑惑を再調査し真相を明らかにする ・日本学術会議会員の違憲・違法の任命拒否を撤回し推薦通りに任命する 	政治姿勢	森友疑惑。「国民の声を真剣に受け止め丁寧な対応をしていく」といいながら、「もう結論はでている。手続きも終了した」としてかたくなに拒否
<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業支援とセットで最賃1500円へ。労働法制の規制緩和を改めて、人間らしく働けるルールをつくる ・学費の半減、奨学金の抜本的改正、入学金制度の廃止 ・消費税5%減税、富裕層・大企業の優遇税制の廃止・見直し 	暮らし・経済	「新しい資本主義」の中身は、「アベノミクスの三番煎じ」。自民党総裁選で口にしてきた“新自由主義の転換”も「格差の拡大に目を向け」としか言わなくなり引っ込める。消費税減税は「考えていない」
<ul style="list-style-type: none"> ・2030年度までにCO₂を最大60%削減、50年に向けて実質ゼロに ・石炭火力の新増設はやめてゼロに。原発はゼロに ・脱炭素・再エネ、省エネで新たに雇用を増やし、日本経済を持続的に発展させる 	環境・気候危機	“2050カーボンゼロ”を掲げるも、①低いCO ₂ 削減目標、②石炭火力発電所増設、③原発頼みと問題だらけ 「原子力や水素などあらゆる選択肢を追求する」
<ul style="list-style-type: none"> ・男女賃金格差の解決へ企業に男女平均賃金の公表、格差是正計画の策定・公表を義務付け、政治の責任で解決 ・選択的夫婦別姓を実現する 	ジェンダー平等	所信表明演説（8日）では一言も言及せず。「（男女賃金格差は）複合的な要因があり情報公開の対象にはしていない」「選択的夫婦別姓は引き続き議論する」と後ろ向き

選挙制度解説

衆議院選挙は2回投票します

1 小選挙区

2 比例代表

「候補者名」で投票

「政党名」候補者名で書くと「無効」になります

日本共産党

